



2026年5月12日

各 位

会 社 名 エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
代 表 者 取締役社長 荒 木 直 也
(コード番号：8242 東証プライム)
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション室長 田中 周子
(TEL 06-6367-3181)

政策保有株式比率の低減(20%未満)に関するお知らせ

当社は、資本効率の向上およびコーポレート・ガバナンスの強化を経営の重要課題と位置づけ、政策保有株式の継続的な縮減に取り組んでおります。このたび、2026年4月末時点における政策保有株式の状況を踏まえ、政策保有株式比率が20%を下回りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 政策保有株式比率の低減状況

当社は、2026年4月末時点における政策保有株式の残高を基に、2026年3月期末の連結純資産に対する割合として試算した結果、当該比率は19.5%となり、20%を下回る水準まで低下いたしました。なお、当該比率は前期末純資産を基準として算出した試算値であります。

【政策保有株式の推移(連結純資産比)】

2024年3月末:23.8%

2025年3月末:21.4%

2026年4月末(試算):19.5%

2. 本件の位置付け

本件は、「中期経営計画(2024-2026)」において掲げる資本効率向上に向けた取り組みの進捗として開示するものであり、当社が重要な目安として認識していた水準を下回ったものであります。

3. 今後の方針

当社は、今後も引き続きコーポレートガバナンス・コードの趣旨に基づき、保有の合理性が認められない政策保有株式については、縮減を進めていく方針です。また、保有継続とする銘柄についても、取締役会において定期的に保有の是非を検証し、透明性の高い情報開示に努めてまいります。

今後も資本コストを意識した経営を一段と推進し、ROE(自己資本利益率)のさらなる向上と企業価値の最大化を図ってまいります。

以 上

政策保有株式の縮減により純資産比率20%を下回る水準へ

- ▶ 2026年4月の東宝株式を含め、政策保有株式の縮減を着実に実行。今後も縮減を継続。
- ▶ 今回の売却により、2027年3月末の連結純資産比率は20%を下回る水準へ

政策保有株式縮減推移

	18/03	19/03	20/03	21/03	22/03	23/03	24/03	25/03	26/03	27/03見込み
上場銘柄数	16	16	15	15	7	5	4	4	4	4
売却額(億円)	0	—	37	—	94	168	0	174	149	58

